

鳥取県立公文書館報

第30号
(令和2年度)

鳥取県立公文書館

目 次

公文書館の概要

1 設置の目的	1
2 機能	1
3 組織	1
4 令和2年度予算	1
5 令和2年度事業計画	2
〔 公 文 書 担 当 〕	2
(1) 引継ぎ	
(2) 整理・保存	
(3) 利用提供	
(4) 普及事業	
(5) その他	
〔 市 町 村 協 働 担 当 〕	3
(1) 県市町村歴史公文書等保存活用共同会議	
〔 県 史 活 用 担 当 〕	3
(1) ふるさと教育への活用・市町村事業の支援	
(2) 郷土の歴史を学ぶ場の創出	
(3) 県民の財産となる歴史資料の収集・公開	
(4) ふるさと鳥取の特色ある歴史文化の調査研究	
(5) 事業検討会議の開催	

令和元年度事業概要

〔 公 文 書 担 当 〕	
1 特定歴史公文書等の引継ぎ等の状況	4
(1) 鳥取県公文書等の管理に関する条例第2条第4号アにより引き継いだもの	
(2) マイクロフィルムにより複製、保存しているもの	
(3) 刊行物等の行政資料	
(4) 寄贈、寄託資料（鳥取県公文書等の管理に関する条例第2条第4号ウによるもの等）	
2 整理・保存の状況	5
(1) 簿冊等紙資料の修復	
(2) 写真資料等の修復及び電子化	
(3) 複製本の作成	
(4) 簿冊の電子化	
3 利用の状況	6
(1) 鳥取県公文書等の管理に関する条例第13条に基づく利用請求の状況	
(2) 行政資料等の利用状況	
(3) 一般の方の来館利用状況	
(4) 県職員の利用状況	
(5) インターネットによる公文書館ウェブサイトの閲覧状況	

4 展示の状況	7
(1) 常設展		
(2) 企画展		
5 県市町村が連携・協力した歴史公文書等の保存活用の推進	7
(1) 県市町村歴史公文書等保存活用共同会議		
(2) 巡回企画展（再掲）		
(3) 公文書館と図書館、博物館との連携		
(4) 歴史公文書等の保存活用に係る市町村との連携事業		
6 普及・啓発	8
(1) 日野町古文書に親しむ会		
(2) 公文書等資料の保存と管理について講師を派遣		
(3) 県外からの依頼により講師を派遣		
(4) 鳥取県立公文書館報第29号の発行		
 [県史編さん室]		
1 新鳥取県史編さん委員会等の運営	9
(1) 委員名簿		
(2) 会議		
2 各専門部会の活動	10
(1) 考古部会		
(2) 古代中世部会		
(3) 近世部会		
(4) 近代部会		
(5) 現代部会		
(6) 民俗部会		
3 刊行物	11
(1) 資料編		
(2) ブックレット		
4 普及・活用事業	11
(1) 講演会		
(2) 県史だよりの発行		
(3) ホームページの更新		
(4) 高校生のための古文書ワークショップ		
(5) 鳥取県災害アーカイブズ事業		

公文書館の概要

1 設置の目的

公文書館は、歴史資料として重要な県等の公文書、その他の記録などを保存し、県民の利用に供するとともに、調査研究を行うため設置し、県、市町村及び県民等が相互に連携し、協力して行う歴史資料として重要な史料の保存及び利用に関する中心的役割を果たすものとする。

2 機能

(1) 公文書の引継ぎ、整理及び保存並びに一般利用

鳥取県公文書等の管理に関する条例に基づき、歴史公文書等のうち、特定歴史公文書等として引き継いだものを整理・保存するとともに、一般利用に供する。

(2) 行政資料などの配架

行政資料・統計資料を自由に閲覧できるよう閲覧室に配架する。

(3) 情報の提供

県の施策その他県政に係る歴史的事実に関する調査研究を行い、その成果を企画展などを通じて情報提供する。

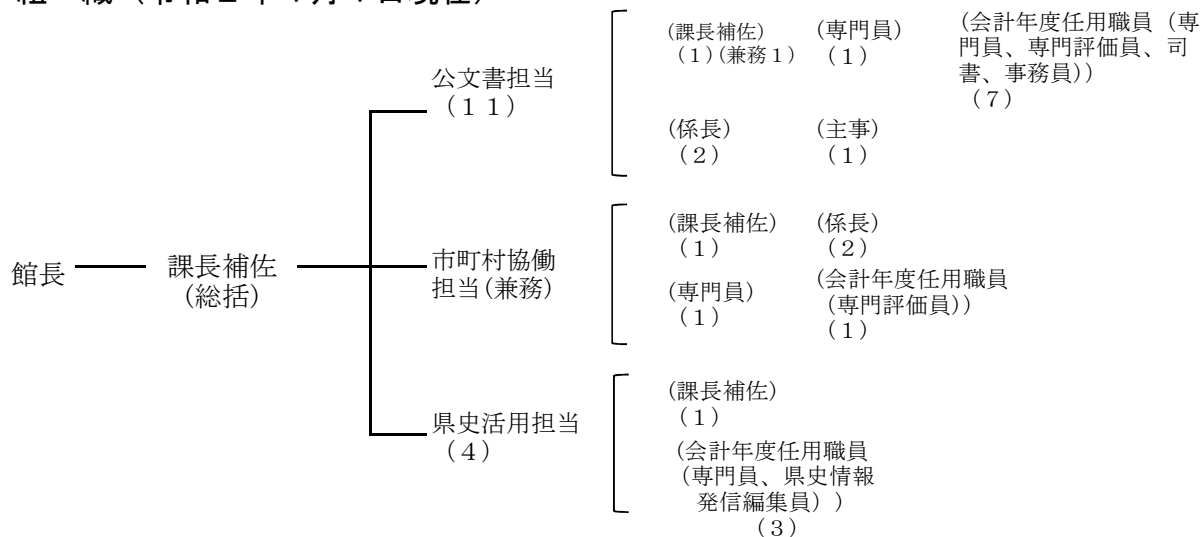
(4) 市町村・県民等との連携・協力

市町村・県民等の保有する歴史資料として重要な資料の保存・利用に関する専門的な情報の提供、技術的な助言等を行う。

(5) 県史編さん情報の活用推進

新鳥取県史編さん事業の成果や収集した資料の公開や活用を推進するとともに、ブックレットの刊行、講演会の開催等の普及事業を実施する。

3 組織（令和2年4月1日現在）



4 令和2年度予算

(単位：千円)

事業名	当初予算額
公文書館管理運営費	10,328
公文書収集・保存・活用事業	1,965
公文書館センター機能強化・充実事業	2,605
ふるさと鳥取歴史情報活用推進事業	4,095
合計	18,993

5 令和2年度事業計画

〔公文書担当〕

(1) 引継ぎ

- ア 実施機関が作成した歴史公文書等について、保存年限満了後速やかに当館へ引き継ぐ。
- イ 引き継がれた簿冊について、早期に利用制限情報に関する審査や公文書管理条例制定前引継文書の再評価を行う。
- ウ 所蔵簿冊の点検を行い簿冊目録の整備を図る。
- エ 書庫の狭あい化に備えて、当面の書庫管理の適正化を図る。

(2) 整理・保存

- ア 公文書綴り(簿冊)等紙資料の修復
劣化・破損の著しい簿冊や寄贈を受けた貴重資料を、専門事業者に委託して脱酸、裏打ち、漉き詰め(リーフキャスト)等で修復する。軽易な修復は職員が行う。
- イ 写真・映画フィルムの電子化
写真に関しては、原板(ネガ等)は専用フォルダに収納すると共に、電子化されたデータを印画紙焼付け(L版)にして整理・目録化する。
- ウ 複製本の作成
類縁機関からマイクロフィルム撮影等によって収集した資料を複製本化する。
- エ 書庫の管理
IPM(総合的有害生物管理)を利用して管理すると共に、温湿度の管理を徹底する。
〔※IPMとは、従来のくん蒸剤による書庫及び資料管理に替えて、清掃による虫やカビの回避や、侵入ルートの遮断等予防に重きを置く方法。〕
- オ 所蔵資料を保存し利活用するための基盤整備
条例施行前引継ぎ文書の評価促進。利用制限事前審査。デジタル資料公開に向けた所蔵資料のデジタル化。

(3) 利用提供

- 収集・整理した保存文書を、鳥取県公文書等の管理に関する条例に基づき、利用提供する。

(4) 普及事業

- ア 常設展
展示コーナー(館内及び共通通路)において、県政に関わる資料を展示する。共通通路については、話題性のある資料をもとに、年2回程度の入替を行う。
- イ 企画展
「鳥取大火写真2020」(館ホームページ上でのデジタル展示)
(会期:令和2年4月14日(火)～
「鳥取県ができるまで」
(会期:令和2年9月4日(金)～9月22日(火)予定)
開館30周年記念展「映像フィルムが残した昭和の鳥取」
(会期:令和2年10月～11月)

(5) その他

- 鳥取県公文書等の管理に関する条例第26条及び鳥取県立公文書館管理運営要綱第27条に基づき、公文書館の事業概要等を掲載した『鳥取県立公文書館報』第30号を作成し、当館ホームページで公開する。

〔市町村協働担当〕

(1) 県市町村歴史公文書等保存活用共同会議

県や市町村、県民の保有する歴史資料として重要な公文書等の適切な保存及び利活用推進について、県及び全市町村で連携を図りながら普及啓発・災害時の連携協力に係る検討・情報交換等を行う。

ア 現用公文書及び歴史公文書等の適切な管理・保存活用のための取組

(ア) 職員の資質向上のための研修

a 歴史公文書等の評価選別研修会

b 資料保存・修復研修会

(イ) 部会による個別課題の検討

(ウ) 市町村訪問による歴史公文書等の評価選別・保存活用推進

(エ) 市町村の現状確認とセミナーの開催

イ 災害時等の資料の滅失・破損防止のための取組

(ア) 災害時等の連携・協力

(イ) 災害アーカイブズ事業

ウ 普及啓発のための取組

(ア) 開館30周年記念展「映像フィルムが残した昭和の鳥取」 (再掲)

〔県史活用担当〕

新鳥取県史編さん事業の成果や収集した歴史資料を有効に活用するため、「ふるさと鳥取歴史情報活用推進事業」として、関係機関と連携しながら、以下の事業を実施する。

(1) ふるさと教育への活用・市町村事業の支援

ア 県史収集資料を活用した郷土学習教材の作成・提供

イ 高校生・大学生を対象とした体験型学習（古文書ワークショップ等）の開催

ウ 市町村事業への支援協力・情報提供

(2) 郷土の歴史を学ぶ場の創出

ア 鳥取県史ブックレットの刊行

「因幡の麒麟獅子」を刊行予定

イ 新鳥取県史全巻刊行記念シンポジウムの開催

ウ 新鳥取県史を学ぶ講座の開催

倉吉市立図書館・倉吉博物館と連携して民俗分野の連続講座を開催

エ 「占領期の鳥取を学ぶ会」の開催

鳥取市歴史博物館と共催で「GHQ軍政レポート」を県民参画で解説

(3) 県民の財産となる歴史資料の収集・公開

ア 新鳥取県史収集資料の目録・デジタル写真等の公開

イ 鳥取県に関する重要な歴史資料の調査・整理と公開

(4) ふるさと鳥取の特色ある歴史文化の調査研究

ア オーラルヒストリー調査の実施

県政・財界等の関係者や高度経済成長期等に関する県民からの聞き取り

イ 鳥取県災害アーカイブズ事業の実施

歴史資料や文献・新聞から災害情報を抽出し、データベース化して公開

ウ 鳥取県における弥生時代青銅器の調査研究

(5) 事業検討会議の開催

事業内容等について専門的見地から意見を聴取するため有識者等による会議を開催

令和元年度事業概要

〔公文書担当〕

1 特定歴史公文書等の引継ぎ等の状況(令和2年3月31日現在)

(1) 鳥取県公文書等の管理に関する条例第2条第4号アにより引き継いだもの
令和元年度は1, 263冊の引継ぎを行い、合計52, 542冊となった。(単位: 冊)

区 分		保 存 区 分	平成30年度まで	令和元年度	合 計
知事部局	本 庁	30年(旧永年)	29,773	82	29,855
		10年以下(旧有期限)	13,586 (44)	454 (40)	14,040 (84)
	地方機関	30年(旧永年)	1,655	7	1,662
		10年以下(旧有期限)	1,023 (21)	36 (2)	1,059 (23)
	小 計	30年(旧永年)	31,428 (0)	89 (0)	31,517 (0)
		10年以下(旧有期限)	14,609 (65)	490 (42)	15,099 (107)
知事部局以外	教育委員会	30年(旧永年)	2,094	32	2,126
		10年以下(旧有期限)	673 (10)	362 (4)	1035 (14)
	県立学校	—	439 (2)	67	506 (2)
	公安委員会	—	10	1	11
	警察本部	30年(旧永年)	132	0	132
		10年以下(旧有期限)	11	4	15
	選挙管理委員会	30年(旧永年)	0	0	0
		10年以下(旧有期限)	1	1	2
	人事委員会	30年(旧永年)	266	0	266
		10年以下(旧有期限)	15	1	16
	監査委員	30年(旧永年)	27	0	27
		10年以下(旧有期限)	478	33	511
	労働委員会	30年(旧永年)	431	0	431
		10年以下(旧有期限)	3	0	3
	収用委員会	—	2	0	2
	病院事業管理者	—	45 (1)	6	51 (1)
	住宅供給公社	—	1	0	1
土地開発公社	—	9	0	9	
小 計	—	4,637 (13)	507 (4)	5,144 (17)	
県議会	30年(旧永年)	605	177	782	
合 計			51,279 (78)	1,263 (46)	52,542 (124)

- ① 「鳥取県公文書等の管理に関する条例」(平成24年4月1日施行)に伴い、保存区分が見直され永年が30年となった。また、知事部局をはじめとする15機関が公文書館へ公文書を引き継ぐ機関として位置づけられた。(表には引継ぎのあった機関のみを掲載)
- ② 知事部局本庁の10年・5年保存(旧有期限)文書については、平成23年度までは「鳥取県文書の整理、保管及び保存に関する規程」(平成24年4月1日廃止)に基づき、歴史資料として重要と判断したものを引き継いでいる。知事部局地方機関については、平成7年度から知事部局本庁と同様の方針で引継ぎを実施している。
- ③ その他の機関については、教育委員会本庁(平成8年度から)、人事委員会(平成10年度から)、労働委員会(平成10年度から)、県議会(平成10年度から)、監査委員(平成22年度から)それぞれ知事部局本庁と同様の方針で引継ぎを実施してきた。
- ④ 警察本部の30年(旧永年)については、現行警察制度以前(明治～昭和22年)の文書を平成16年度に引き継いだものである。
- ⑤ 年度末時点で引継ぎが完了していない簿冊は、当該年度の引継数には計上せず、翌年度に前年度までの収蔵数に加えている。
- ⑥ 令和元年度館報から電子簿冊数をかっこ(内数)で計上した。
- ⑦ 所蔵資料の再選別により廃棄または移管したものは、前年度までの所蔵数に反映させた。

(2) マイクロフィルムにより複製、保存しているもの

当館所蔵公文書等の不足分を補充するため、他機関等が所蔵する公文書を複製収集しており、また、当館所蔵の劣化した公文書及び県史編さん収集資料についても複製保存している。

(単位:コマ数)

区 分	平成30年度まで	令和元年度	計	
欠 落 公 文 書 補 充	県内市町村関係	63,654	0	63,654
	島根県関係	59,381	0	59,381
	福島県移住関係	12,144	0	12,144
	北海道移住関係	18,789	0	18,789
	国立公文書館	477	0	477
	学校調査関係	569,615	0	569,615
	その他	7,640	3,952	11,592
	計	731,700	3,952	735,652
劣化公文書	85,355	0	85,355	
県史編さん収集資料	108,493	0	108,493	
合 計	925,548	3,952	929,500	

(3) 刊行物等の行政資料

(単位:冊)

区 分	平成30年度まで	令和元年度の増減	計
行政資料	34,147	1,727	35,874
統計資料	26,689	349	27,038
合 計	60,836	2,076	62,912

※ 内規による廃棄を実施しているため数が減少する場合がある

※ 再選別により行政資料に移管した資料は令和元年度の増減に加えた

(4) 寄贈、寄託資料(鳥取県公文書等の管理に関する条例第2条第4号ウによるもの等)

県史編さん関係原文書	362点
寄 贈 資 料	10,336点

※ 県史編さん関係原文書のうち、17点を平成29年度に県立博物館に移管

2 整理・保存の状況

(1) 簿冊等紙資料の修復

劣化・破損の著しい簿冊や書籍、寄贈を受けた貴重資料等を脱酸、裏打ち、漉き嵌め(リーフキャスト)等で修復した。

区 分	平成30年度まで	令和元年度	計
簿 冊	28	0	28冊
図 面 類	609	1	610舗
上記以外の紙資料	44	2	46点

(2) 写真資料等の修復及び電子化

劣化・破損の著しい写真アルバムの修復とともにマイクロフィルム、その他の写真フィルムの電子化を実施した。

区 分	平成30年度まで	令和元年度	計
写真アルバムの修復	23	2	25冊
マイクロフィルムの電子化	142,524	35,982	178,506コマ
写真フィルムの電子化	64,145	0	64,145コマ
映画フィルムの電子化	0	5	5巻

(3) 複製本の作成

原本保存と利用者の利便性を図るため、原本やマイクロフィルム等を複製本化している。

区 分	平成30年度まで	令和元年度	計
複製本作成	1,785	0	1,785冊

(4) 簿冊の電子化

センター機能強化・充実事業として、簿冊の電子化を行うとともに簡易検索ツールを作成した。

簿冊管理の適正化と書庫スペースの効率的活用を図るため、簿冊排架位置の確定と書庫情報の付与を行った。

区 分	平成30年度まで	令和元年度	計
簿冊の電子化	13,504	0	13,504コマ

3 利用の状況

(1) 鳥取県公文書等の管理に関する条例第13条に基づく利用請求の状況

区 分	請求者数 (人)	請求件数 (件)	利用決定区分			不服申立 件数
			全部利用	部分利用	利用制限	
引継公文書	93	506	497	9	0	0
寄贈寄託資料	49	284	244	40	0	0
合 計	142	790	741	49	0	0

上記のほかに鳥取県公文書等の管理に関する条例第22条による鳥取県職員の利用請求が233人(559件)あり。

(2) 行政資料等の利用状況

区 分	利用者数(人)	件数(件)
一般県民	92	267
県職員	27	140

(3) 一般の方の来館利用状況

月別	来館者数	内 訳				
		資料・展示 閲覧のみ	相談・案内			写しの交付
			資料・簿冊閲覧	資料・案内	写しの交付	
	人	人	人	件	冊	枚
4月	1,002	947	55	25	41	111
5月	326	288	38	10	75	88
6月	380	331	49	17	82	30
7月	341	292	49	17	69	189
8月	455	389	66	19	87	349
9月	659	602	57	19	72	368
10月	443	394	49	19	77	40
11月	382	339	43	9	42	139
12月	360	322	38	72	103	53
1月	1,107	1,065	42	4	31	31
2月	496	464	32	8	68	12
3月	308	284	24	9	57	73
令和元年度計	6,259	5,717	542	228	804	1,483

(4) 県職員の利用状況

年 度	利用者数 (人)	資料閲覧・貸出 (冊)
令和元年度	429	1,086

(5) インターネットによる公文書館ウェブサイトの閲覧状況

年 度	閲覧回数 (回)
令和元年度	197,429

4 展示の状況

(1) 常設展

鳥取県の誕生から明治期にかけての資料、昭和20年代後半のカラー写真、鳥取市街を撮影した昭和30-40年代の写真等を展示した。

(2) 企画展

ア 企画展

テーマ：「鳥取大火の新収蔵写真」

内 容：寄贈を受けた写真から13点を選んで、鳥取大火の歴史を紹介した。

会 期：平成31年4月12日(金)～4月27日(土)

入館者：768人

イ 企画展

テーマ：「鳥取県ができるまで」

内 容：明治4年の鳥取県の誕生から島根県への併合、再置、再置後の県政のあゆみの他、その後の地域再編の動きについて紹介し、県民の日の趣旨である「県民がふるさとについての理解と関心を深める」ことへの一助とした。

会 期：令和元年9月6日(金)～9月19日(木)

入館者：387人

ウ 巡回企画展

テーマ：「地方写真家が記録したとっとり一遠澤利寛&高木啓太郎」

内 容：同時代に写真家として活動した遠澤利寛と高木啓太郎の撮影した写真、関係する公文書やパンフレット等の資料を元に、昭和20年代から40年代の鳥取の姿を紹介した。(公文書館、倉吉博物館、米子市立山陰歴史館の3会場で開催)。会期中にギャラリートークを開催した。

会 期：令和2年1月17日(金)～3月30日(月)

入館者：1,323人(公文書館)、1,384(倉吉博物館)、717人(米子市立山陰歴史館)

5 県市町村が連携・協力した歴史公文書等の保存活用の推進

県や市町村、県民の保有する歴史資料として重要な公文書等の適切な保存及び利活用推進について、県及び全市町村で連携を図りながら普及啓発・災害時の連携協力に係る検討・情報交換等を行う。

(1) 県市町村歴史公文書等保存活用共同会議

ア 第1回共同会議

開催日：令和元年5月9日(木)

内 容：平成30年度事業実績について報告、令和元年度事業計画について協議。

参加人数：34名

イ 第1回研修会・部会

開催日：令和元年8月20日(火)

研 修 会：演題：「尼崎市における歴史的公文書の保存と活用について」

事例発表者：尼崎市立地域研究史料館 松岡弘之 氏

部 会：評価選別部会、現用文書部会を開催し、各部会で取り組む内容について意見交換を行った。

参加人数：28名

ウ 第2回部会

開催日：令和元年12月24日（火）

部 会：10月に実施したアンケート結果をもとに意見交換し、小規模団体での文書管理システムの導入事例を調べ、また引き続き電子決裁システムの共同化の検討を進めるかどうか、再度照会することとなった（現用文書部会）。
「歴史公文書等の評価選別基準の標準例（市町村用）」を用いてグループワークによる評価選別を体験（評価選別部会）。

参加人数：22名

エ 資料保存・修復研修会（※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

オ 公文書館職員による市町村訪問

訪問市町村及び訪問日：江府町（10月8日）、北栄町（1月22日）、若桜町（1月23日）、日野町（1月31日）

内 容：公文書の管理や「歴史公文書等の評価選別基準の標準例（市町村用）」を活用した評価選別の導入について意見交換、書庫等の見学

(2) 巡回企画展（再掲）

テーマ：「地方写真家が記録したとっとり—遠澤利寛&高木啓太郎」

内 容：同時代に写真家として活動した遠澤利寛と高木啓太郎の撮影した写真、関係する公文書やパンフレット等の資料を元に、昭和20年代から40年代の鳥取の姿を紹介した。（県立公文書館、倉吉博物館、米子市立山陰歴史館にて開催）

会 期：令和2年1月17日（金）～3月30日（月）

入館者：3,424人(1,323人(公文書館)、1,384人(倉吉博物館)、717人(山陰歴史館))

(3) 公文書館と図書館、博物館との連携

3館による災害時の対応やデジタルアーカイブ構築に係る意見交換の実施

(4) 歴史公文書等の保存活用に係る市町村との連携事業

ア 災害時文書搬出必要資機材の備蓄（継続）

中性紙箱、真空圧縮袋、無水エタノール、運搬用折りたたみコンテナ等の管理

イ 地域歴史資料所在調査

鳥取県内に残る民間の古文書等歴史資料について、市町村等と協力しながら、所在情報の収集を行い、重要文書や未調査の文書について調査員による現地調査を行った。

6 普及・啓発

(1) 日野町古文書に親しむ会

期 日：原則毎月第4日曜日（11回開催）

内 容：「福田久道家譜」を読む及び現地調査

講 師：伊藤 康

受講生：8～10名／回

(2) 公文書等資料の保存と管理について講師を派遣

名 称：令和元年度文書管理主任研修会

目 的：文書審査の要点、簿冊・公印の管理、歴史資料としての公文書の取扱い等について理解を深め、公文書管理条例及びその関連規程に沿った適切な文書事務が行われるようにする。

期 日：令和元年8月29日（木）、9月3日（火）、10日（火）

場 所：鳥取県庁、西部総合事務所、中部総合事務所

内 容：公文書館の業務・役割／所蔵資料紹介／評価選別の実務／不適切な事例／簿冊名の公表・検索のお知らせ／行政刊行物送付のお願い

講 師：島谷 容子、田淵 香緒里（公文書館係長）

参加者：延べ169名（実施機関の文書管理主任等）

(3) 県外からの依頼により講師を派遣

○全国公文書館長会議実務担当者意見交換会

概要：公文書館等の防災対策・災害対応の先進県事例として「災害時等の県立公文書館、図書館、博物館等の市町村との連携・協力実施計画」を策定した経緯や取組状況などを報告した。

期 日：令和元年6月7日（金）

場 所：ベルサール九段（東京都）

講 師：島谷 容子（公文書館係長）

参加者：60名（国、都道府県、市町村等の公文書館職員）

○歴史公文書評価選別基準検討会

概要：歴史公文書等の評価選別の先進事例として、公文書館整備を検討している松江市において、鳥取県の評価選別基準の内容とその実務について説明した。

期 日：令和2年1月27日（日）

場 所：松江市環境センター

講 師：島谷 容子（公文書館係長）

参加者：6名（松江市職員、文書館検討委員）

(4) 鳥取県立公文書館報第29号の発行

公文書等の管理の状況を公表するため、鳥取県立公文書館報第29号を作成し、令和元年5月にホームページで公開した。

〔県史編さん室〕

1 新鳥取県史編さん委員会等の運営

「新鳥取県史編さん事業」の編さん方針等を審議するため、編さん委員会委員を委嘱し、会議を開催した。

(1) 委員名簿

平成31年度 新鳥取県史編さん委員会委員（部会別）

氏 名	役職等（H31.4.1現在）
（考古部会）	
1 高田 健一	鳥取大学地域学部教授
2 根鈴 智津子	倉吉市教育委員会文化財課長
3 下高 瑞哉	米子市経済部文化観光局文化振興課長
4 中原 斉	県地域づくり推進部文化財局長
（古代中世部会） ※編さんを終了し部会長のみ	
1 秋山 伸隆	県立広島大学名誉教授
（近世部会）	
1 池内 敏	名古屋大学大学院人文学研究科教授
2 谷口 啓子	元県立公文書館非常勤職員
3 坂本 敬司	元県史編さん室長
4 山脇 幸人	倉吉市立図書館長
5 伊藤 康晴	鳥取市文化財団主査学芸員
6 来見田 博基	県立博物館主任学芸員
（近代部会） ※編さんを終了し部会長のみ	
1 岸本 覚	鳥取大学地域学部教授

(現代部会)		
1	小山 富見男	鳥取地域史研究会会長
2	喜多村 理子	鳥取短期大学講師
3	佐々木 孝文	鳥取市教育委員会文化財課課長補佐
4	石田 敏紀	県立倉吉西高等学校教諭
(民俗部会)		
1	坂田 友宏	米子工業高等専門学校名誉教授
2	喜多村 正	島根大学名誉教授
3	喜多村 理子	鳥取短期大学講師
4	靄 理恵子	跡見学園女子大学教授
5	福代 宏	県立博物館主幹学芸員
6	原島 知子	県文化財局文化課文化財主事
(県)		
1	井上 靖朗	県総務部長
2	森田 靖彦	県教育委員会次長

(2) 会議

- 令和元年 6月 4日 : 第1回考古部会
8月 9日 : 第1回現代部会
8月23日 : 第1回新鳥取県史編さん委員会
令和2年 1月14日 : 第2回考古部会
2月11日 : 第2回現代部会
3月24日 : 第2回新鳥取県史編さん委員会 (予定)

(新型コロナウイルスの影響により開催見送り。
会議資料のみ送付)

2 各専門部会の活動

(1) 考古部会

- ア 『資料編 考古2 古墳時代』の編集・刊行
イ 鳥取県史ブックレット21『白鳳・天平文化の華一因幡・伯耆の古代寺院一』の刊行
ウ 古墳測量
・県内4ヶ所の横穴式石室(大鳴古墳、穴観音古墳、上神48号墳、三軒屋古墳)の三次元レーザー測量
エ 「伝新屋銅鐸」(日南町)の調査
・奈良文化財研究所に委託して三次元図面作成・成分分析等を実施

(2) 古代中世部会

- ア 資料調査
・「土屋家文書」(東京都町田市太陽コレクション所蔵)
イ 調査資料の整理
・県史編さん事業で撮影・複製した古代中世資料の目録作成、写真データ整理、公開許諾手続き

(3) 近世部会

ア 資料編・ブックレット刊行記念講演会の開催

- ・テーマ：「因府歴年大雑集と岡嶋正義」
- ・6月19日（日）、鳥取県立博物館で開催、65名参加
- ・基調講演：「岡嶋正義と因府歴年大雑集」（講師：池内敏近世部会長）
- ・個別報告：「因府歴年大雑集を読む」（進行：池内部会長、報告：近世部会委員5名）

イ 調査資料の整理

- ・県史編さん事業で撮影・複製した近世資料の目録作成、写真データ整理、公開許諾手続き

(4) 近代部会

ア 調査資料の整理

- ・県史編さん事業で撮影・複製した旧役場文書等の整理

(5) 現代部会

ア 『資料編 現代2 経済・社会・文化』の編集・刊行

イ 占領期の鳥取を学ぶ会の開催

- ・英文の鳥取軍政部活動報告を解説し占領期の鳥取について学ぶ県民参加の連続講座を鳥取市歴史博物館と共同で開催（月1回）

ウ 調査資料の整理

- ・県史編さん事業で撮影・複製した現代資料の目録作成、写真データ整理

(6) 民俗部会

ア 調査資料の整理

- ・県史編さん事業で撮影・複製した民具資料の目録作成、写真データ整理、公開許諾手続き

3 刊行物

(1) 資料編（①はA4判・7,000円、②はA5判・5,000円）

- ① 『新鳥取県史 資料編 考古2 古墳時代』（R2.3.30刊行、1044頁、700部印刷）
- ② 『新鳥取県史 資料編 現代2 経済・社会・文化』（R2.3.25刊行、980頁、400部印刷）

<販売場所>

公文書館、県庁県民参画協働課、八頭庁舎八頭県土整備事務所、中・西部総合事務所地域振興局、日野振興センター日野振興局、県内各書店、鳥取市歴史博物館

(2) ブックレット（A5判・500円）

第21巻『白鳳・天平文化の華一因幡・伯耆の古代寺院一』

（R1.9.13刊行、110頁、1,000部印刷）

著者：中原斉氏（鳥取県地域づくり推進部文化財局長、考古部会委員）

<販売場所>

公文書館、県庁県民参画協働課、八頭庁舎八頭県土整備事務所、中・西部総合事務所地域振興局、日野振興センター日野振興局、県内各書店、鳥取県立博物館、鳥取市歴史博物館、上淀白鳳の丘展示館

県外の方や窓口での購入が困難な方が書籍を希望する場合は、郵送による販売も可能（クレジットカード又は銀行振込による支払い）

4 普及・活用事業

(1) 講演会

期日	会場	講座名（担当者）・テーマ	参加数
月1回	鳥取市歴史博物館	連続講座「占領期の鳥取を学ぶ会」 （西村芳将課長補佐）	のべ 200

4/21 (土)	イーブル名古屋	「中世の大山寺について」 (岡村吉彦室長)	25
6/15 (土)	米子市立図書館	「織田・毛利戦争と西伯耆の国衆―河岡氏・村上氏―」 (岡村吉彦室長)	80
7/12 (金)	鳥取市文化センター	「鹿野城主亀井茲矩と西因幡地域社会」 (岡村吉彦室長)	134
8/17 (土)	大阪府立弥生文化博物館	「最古の前方後円墳と木簡が語る古代因幡」 (東方仁史専門員)	244
9/30 (金)	遷喬地区公民館	「秀吉の鳥取城攻めと吉川経家」 (岡村吉彦室長)	160
1/16 (木)	大山町人権交流センター	「鳥取県の同和対策について」 (西村芳将課長補佐)	30
1/28 (金)	河原町コミュニティーセンター	「秀吉の鳥取城攻めと吉川経家」 (岡村吉彦室長)	100
2/23 (日)	イーブル名古屋	「織田VS毛利―鳥取をめぐる攻防―」 (岡村吉彦室長)	20

(2) 県史だよりの発行

記事内容：歴史・民俗に関する小記事など

発行形態：ホームページ版と紙版（A4判4ページ、県内図書館などへ配布）

発行頻度：2ヵ月に1回

(3) ホームページの更新

記事内容：①巡回講座、ブックレット刊行の案内など（随時更新）

②史料調査のレポートなど（最近の活動から）（随時更新）

③県史だよりの更新（2ヵ月に1回更新）

(4) 高校生のための古文書ワークショップ

鳥取県の歴史・民俗の調査研究を担う若手の人材育成を図るため、高校生を対象に、古文書の原本に触れたり、くずし字を読み解いて内容をまとめるワークショップを開催した。

開催日：令和元年6月9日（日）

会場：鳥取県立博物館

参加者：高校生5名、教員1名

内容①古文書に触れてみよう！

中世・近世の古文書の原本に触れ、その取り扱い方を学ぶ

②古文書を解読してみよう！

グループに分かれて古文書（くずし字）のを解読する

③展示用キャプションを作ろう！

グループごとに解読した資料の展示用キャプションを作成して発表

(5) 鳥取県災害アーカイブズ事業

県史編さんの成果を活用する事業の一環として、過去の歴史資料や文献資料から、これまでに鳥取県内で発生した災害事例を抽出し、その時期・地域・災害種類等をデータベースにまとめて公開したり、県民向け災害シンポジウムの開催等を通じて、地域の災害に対する県民意識の涵養と自治体の防災施策への活用を推進する取り組みを開始した。今年度は検討会議・研究会を1回開催した。

開催日：令和元年7月5日（金）

出席者	氏名	所属等
	榎原 雅治	東京大学史料編纂所教授 東京大学地震火山史料連携研究機構長
	西山 明仁	東京大学地震研究所助教
	香川 敬生	鳥取大学工学部教授
	丸山 和彦	鳥取地方気象台次長
	小山富見男	鳥取地域史研究会会長
	来見田博基	鳥取県立博物館主任学芸員
	佐藤 紘一	鳥取県立図書館学芸員

議 題 ①鳥取県災害アーカイブズ事業の概要について

②今後の事業の進め方について

研 究 会 テーマ：「東京大学の地震史料研究の現状—鳥取県との連携に向けて—」

報告者：東京大学史料編纂所教授 榎原 雅治 氏

利用案内

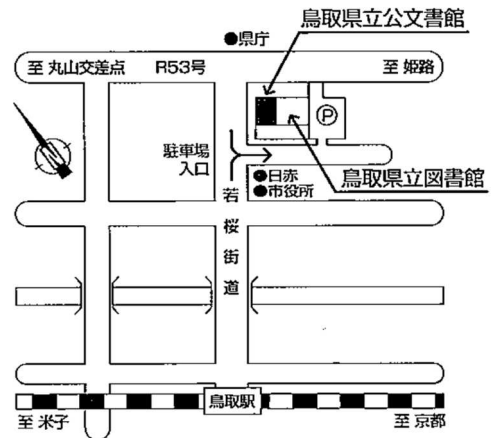
開館時間

●月～金曜日 9:00～17:00

休館日

- 日曜日、土曜日
- 国民の祝日及び振替休日
- 年末年始（12月29日～1月3日）
- 展示コーナーについては、年末年始及び月末に当たる場合を除き、日曜日、土曜日でも入館できます。

案内図



徒歩 鳥取駅から若桜街道を県庁方向へ
徒歩20分

バス 鳥取バスターミナルより
湖山・鳥大線、賀露線など
「県庁日赤前」下車徒歩1分

鳥取県立公文書館報

第30号—令和2年度—

令和2年6月発行

編集・発行 鳥取県立公文書館

〒680-0017 鳥取市尚徳町101番地

電話 (0857)26-8160

ファクシミリ (0857)22-3977

電子メール kobunsho@pref.tottori.lg.jp

<https://www.pref.tottori.lg.jp/kobunsho>